

今後の建設人材確保対策について（平成28年度）

参考

課題

近年続いていた建設投資の急激な減少に伴うダンピング等の受注競争の激化

就労者の雇用環境が悪化し、若年入職者の減少（高齢化の進展）

技能継承のための担い手確保への懸念

復興の一層の加速化、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会開催決定

国土交通省

- 1 適切な賃金水準の確保等、社会保険等未加入対策の更なる強化
- 2 若手の早期活躍の推進
- 3 将来を見通すことのできる環境整備
- 4 教育訓練の充実強化等
- 5 女性の更なる活躍の推進
- 6 現場の生産性の向上や重層下請構造の改善

連携して
取組を推進

業界体質の改善

イメージアップ

- ・ 適切な賃金水準の確保
- ・ 社会保険未加入対策の推進
- ・ 建設業の理解と関心の促進 など

業界団体

厚生労働省

1 魅力ある職場づくりの推進

- ①建設労働者確保育成助成金による支援【拡充】【53.4億円】
登録基幹技能者の処遇向上や、女性専用作業員施設の整備等に対する助成を追加。
- ②雇用管理制度導入に係るコンサルティング支援【継続】【4.3億円】
民間団体等に委託し、雇用管理制度導入に係るコンサルティングや好事例等のセミナーを実施。
- ③雇用管理責任者に対する研修【継続】【1.1億円】
27年度から開催地域を拡充し、事業主が参加しやすい環境を整備。
- ④高齢者が就労しやすい環境整備への支援【継続】【29.5億円】
建設業等の特定分野に係る事業を営む事業主については、27年度から60歳以上の雇用者1人当たりの上限額の引き上げ（20万円→30万円）を実施。
- ⑤職長等に対する現場での指導力向上等に係る研修【拡充】【0.6億円】
建設現場における安全管理水準の向上を図るため、作業中の労働者を直接指導、監督する職長等に対する指導力向上のための研修を実施

2 ハローワークにおけるマッチング強化

- ①建設人材確保プロジェクトの推進【拡充】【1.7億円】
建設関係職種の未充足求人へのフォローアップの徹底等の取組を推進。（28年度においては、取組みの充実として、職場見学会を実施）
- ②ジョブサポーターによるきめ細かな支援【継続】【0.1億円】
大学への出張相談等在学中からの就職支援や未就職卒業生への担当者制によるきめ細かな就職支援、職場定着支援を実施。（27年度から建設等も含めた多様な業種に関する職業理解を進めるための業界団体等における地元企業の高校内企業説明会等を実施）

3 職業訓練の充実等

- ①建設分野における公共職業訓練【継続】【3.2億円】
建設機械等の運転技能だけでなく、パソコンスキル講習等と組み合わせた「総合オペレーション科」を引き続き実施。
- ②中小建設事業主等への支援【継続】【9.2億円】
認定職業訓練制度等の充実や業界団体等と連携した人材育成事業（「建設労働者緊急育成支援事業」）を実施。
- ③ものづくりマイスター制度による若年技能者等への実技指導【継続】【33.7億円】
ものづくりマイスターを中小企業等に派遣し、若年技能者への実技指導を実施。